

湧別町の小中一貫教育



上湧別 チューリップ公園

サロマ湖 第1湖口



地域とともにある学校づくり

小学校・中学校・義務教育学校における9年間の一貫した教育課程

湧別町教育委員会

令和4年4月



1 地域とともにある学校づくり

「社会のニーズに応え、新たなニーズを創造する人材の育成」

湧別町教育目標

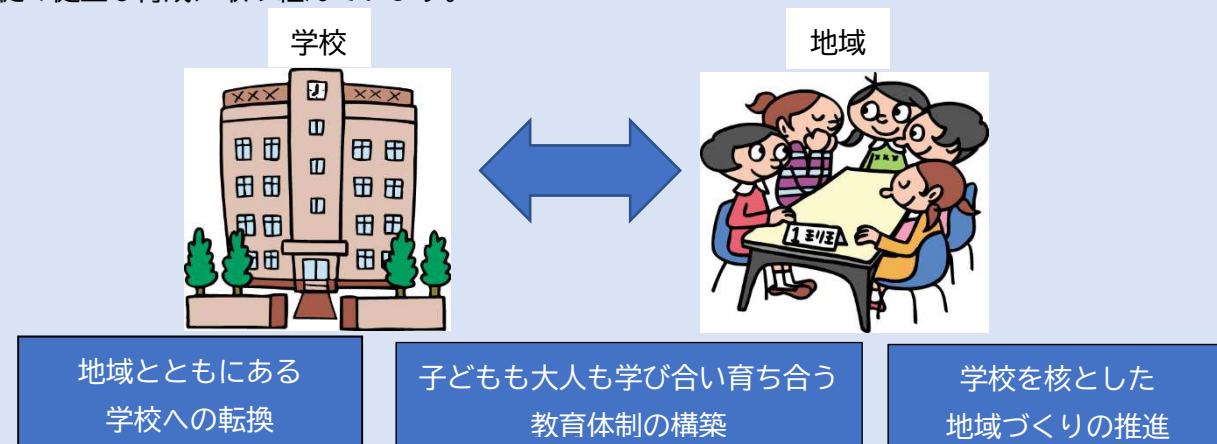
- 1 社会に参画できる実践的な能力をはぐくむ
- 2 自他を尊重し、ともに支える豊かな心をはぐくむ
- 3 自らを律し、自ら行動する積極的な心をはぐくむ
- 4 健やかな体と生命を尊ぶ心をはぐくむ
- 5 自然・環境を守り、伝統と文化を尊重し、郷土を愛する態度をはぐくむ

湧別町学校教育目標

- 1 自ら学んで、知性を高め、正しく判断する子どもを育てる
- 2 思いやりの心を持って、お互いに協力する子どもを育てる
- 3 忍耐力と自律の心を持ち、進んで行動する子どもを育てる
- 4 健やかな心身を持ち、自他の生命を尊重する子どもを育てる
- 5 ふるさとに学び、ふるさとを愛する子どもを育てる

2 コミュニティ・スクール

湧別町では、すべての学校をコミュニティ・スクールに指定しています。各学校では、保護者、地域等が学校運営に積極的に参画することで、学校と地域住民が一体となって教育活動に取り組み、児童・生徒の健全な育成に取り組んでいます。



3 9年間一貫した教育課程

今までの小・中学校の取組をもとに、9年間一貫した教育課程により新たな教育を目指します。

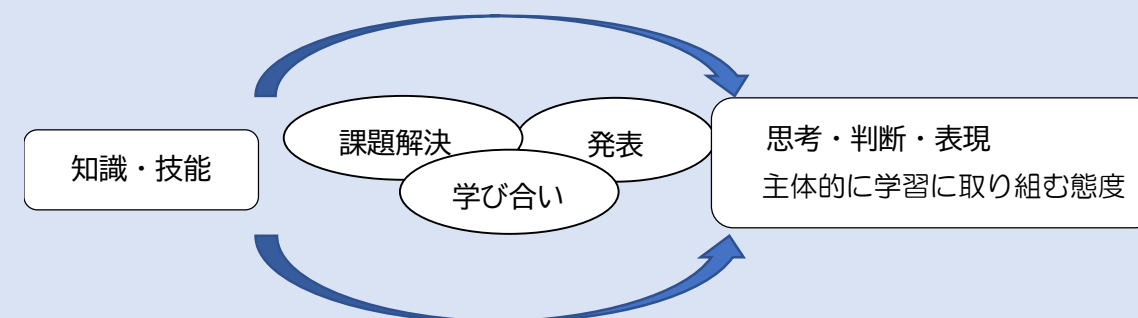
具体的な教育活動

- ・前期課程の教科担任制
- ・異学年による教育活動
- ・ふるさと湧別の地域素材を生かした問題解決型の「総合的な学習」
- ・iPad や ICT 機器を活用した学習
- ・中1ギャップの防止
- ・各教科1年生～9年生までの連続した教育課程の作成



4 協働による課題解決能力を育成する教育活動

これからの社会をよりよく生き抜くため、さまざまな課題に柔軟に対応し、個人または集団により協働で課題を解決する能力を育成する必要があります。そのために日常の授業において「知識・技能」をもとに「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の育成につなげていきます。各教科の授業において「課題解決」「学び合い」「発表」を積極的に取り入れ、応用力・対応力の育成を行います。



1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

7年生

8年生

9年生

(中1年生)

(中2年生)

(中3年生)

学びの入門期

学びの充実期

学びの発展・創造期

重点1

9年間の連続した教育課程

重点2

教科担任制（乗り入れ授業）の実施

重点3

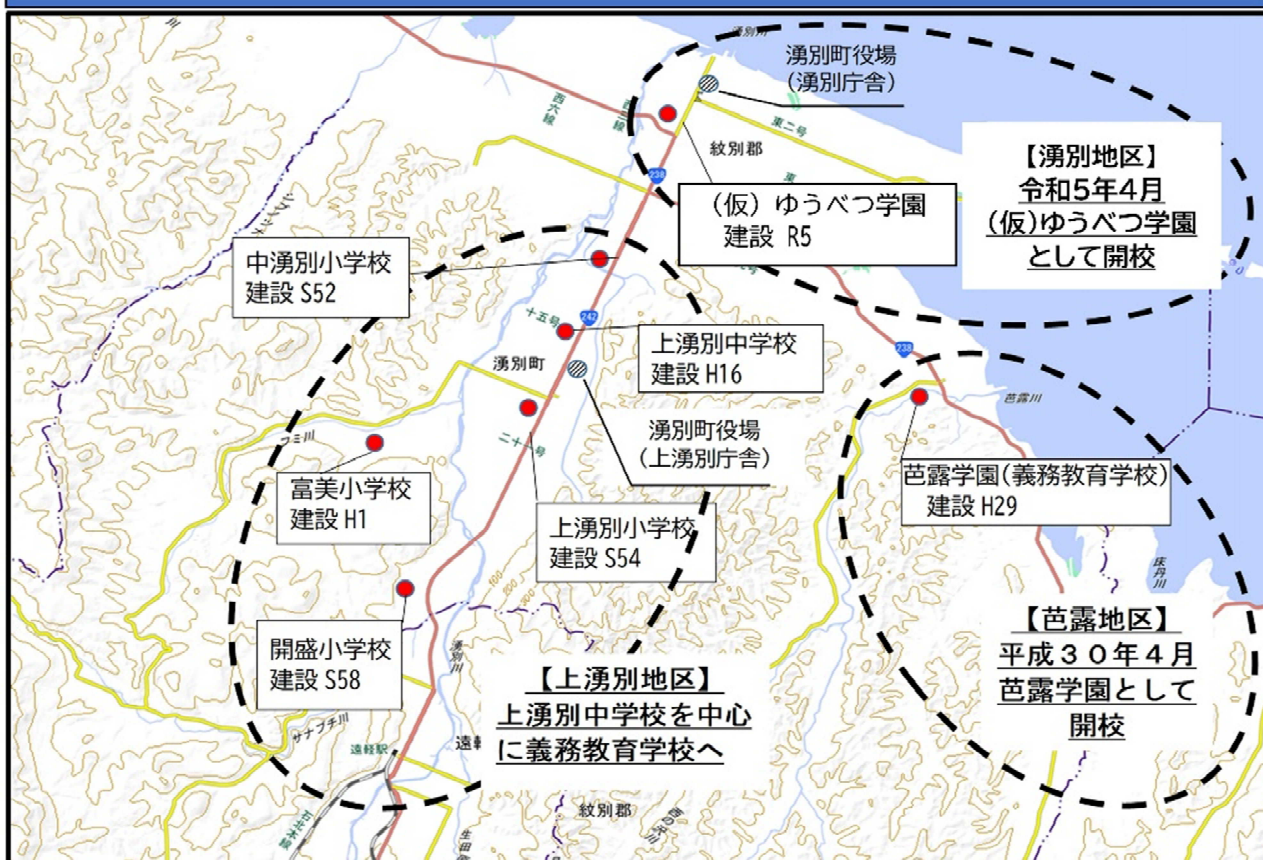
6歳から15歳までの異年齢の交流

重点4

発達段階に応じたきめ細かい指導



5 湧別町学校区（芭露・湧別・上湧別）



湧別町は大きく3つの地区（芭露、湧別、上湧別）に分かれています。今後、3つの地区に義務教育学校を開設し、町内すべての学校を義務教育学校として小中一貫教育を推進していきます。

6 特別支援教育

湧別町内の学校を特別支援教育センター校としての機能を担わせ、湧別町内の他の学校の特別支援教育コーディネーターのサポートや校内研修の講師として派遣を行っています。校内では難しい支援のケースにおいては、該当校の担任や特別支援教育コーディネーターとともに保護者との教育相談も行っています。

湧別町では、すべての学校に通級指導教室が開設できるように巡回型の通級指導教室を行っています。このことにより、すべての学校に在籍している支援の必要な児童・生徒にきめ細やかな指導ができます。